

本会議質問から

2月定例会では、9人の議員が個人質問を行いました。主な質問事項は次のとおりです。
なお、質問の詳細は本会議録及び熊本市議会ホームページの録画中継等をご覧ください。

自民党



津田 征士郎 議員

質問 1 **MICE整備事業費の今後の見通しについて**
震災復興等の影響により建築価格の上昇が予想されるが、事業費の抑制についてどのように考えているか。

答弁
大きな価格上昇が見込まれる場合には、基本計画の施設プランを尊重しつつ、施設規模や仕様等の見直しにより事業費抑制を図る。



質問 2 **熊本市内の過疎地域の活性化について**
生活基盤の充実等による定住促進、観光資源の整備等による交流人口の増加を図る必要があるのではないかと。

答弁
地域住民のまちづくりに対する機運醸成が必要であることから、地域の魅力の掘り起こしや魅力の発信などに取り組んでまいりたい。

くまもと未来



田尻 清輝 議員

質問 1 **道路や交通網の整備について**
JR高架化事業にからみ、花園池亀線、池田町花園町線、野口清水線の整備を急ぐべきではないか。

答弁
池田町花園線などの交差道路の整備は今後早期完成を目指し取り組む。また、野口清水線は路線の役割等を再度検証して参る。



質問 2 **消防団処遇改善と防災サポーターについて**
消防団員のなり手が少なくなっている現状を憂い、国も対策を考えている。今後の本市の対応は？

答弁
防災サポーターの発足や市職員の入団促進に加えて費用弁償の増額や安全装備の配備を行ったところ。今後も取り組みを進める。



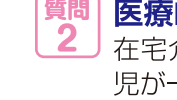
市民連合



東 すみよ 議員

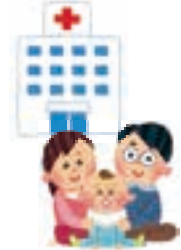
質問 1 **「教育委員会制度改革」について**
国が急いでいるこの改革案は、自治体教育行政に政治介入を許すものと考えているが、市長の見解は？

答弁
教育行政は、教育の政治的中立性、継続性・安定性を保ちつつ、一貫した方針のもとに行われることが必要であり、慎重な議論が必要。



質問 2 **医療的ケアを必要とする市民の支援策**
在宅介護を担う家族負担の軽減策と、NICU退院児が一貫して療育サービスを受けられる支援体制を求める。

答弁
重症心身障がい児等の支援については、平成26年度に設置する在宅支援推進会議と第4期障がい福祉計画を策定する中で検討。



公明党



藤永 弘 議員

質問 1 **自治体オープンデータ推進の取り組みについて**
本市のオープンデータ（※5）推進に向けた取り組みによる民間ビジネスの創出及び自治体によるアプリの開発状況は？

答弁
今後取り組むべき課題と位置づけており、オープンデータの推進やアプリの開発など、効果的な情報提供に取り組んでいきたい。



質問 2 **青少年の「インターネット依存」対策**
正しいネットの利用指導及び保護者や教師への依存のサインを見逃さない啓発等、依存者を出さない為の取り組みは？

答弁
教職員向け指導の手引き、SNS（※6）の危険性を示した保護者向けリーフレット等を配布予定。家庭・学校との連携を図り、未然防止に努める。

予算決算委員会の審査概要

総括質疑（平成26年3月10日、11日）

自民党

質問 1 **認可外保育施設運営支援事業、幼稚園長時間預かり保育支援事業について**

依然増加している待機児童解消に向けた国の支援策「待機児童解消加速プラン」を本市も取組まれ大いに期待しましたが、この事業の実施施設の選択にあたっては、残念なことに目的と相反する地域の施設が選ばれました。このため、目的とする待機児童の解消も十分できず、逆に選定された西区の地域が供給過剰状態となり、保育の質の低下が危惧されるという課題を残しました。事業の選定基準の見直しと今後、保育園への丁寧な対応を強く要請しました。

質問 2 **MICE推進事業費について**
①利用率算定に他都市平均77.4%でなく、80%に切り上げた理由
②経済波及効果159億円の根拠は
③当初289億円の建設費であったが、建設費高騰の折、上限をいくらと考えているか

質問 3 **債権管理のあり方調査研究費について**
昨年9月の総括質疑で取り上げたがその後の進捗状況は

質問 4 **職員意識向上事業**
昨年熊本地裁で懲戒処分をめぐる本市敗訴の判決事案が今後に与える影響

質問 5 **スマートインターチェンジ予算について**
①用地買収に困難を来たしていると聞いているが、その理由は
②国と関係自治体との連携はどの様にしていくのか

質問 6 **歳入予算の項目ごとにおける大きな変動要因は**
地方消費税交付金、自動車取得税交付金、地方交付税が大きく変動しているがその要因はなにか？

全議員参加により、25年度補正予算、26年度当初予算及び関連議案について審査を行いました。審査の概要は、補正予算に関する概況説明を聴取した後、6分科会による詳細な審査を行い、締めくくり総括質疑を行った後、採決いたしました。

質問 7 **市債発行及び債務負担行為について**
全国市場型公募債の発行メリット及び後年後に支払義務が生じる債務負担行為の設定累計総額は？

質問 8 **嘱託職員と臨時職員の採用について**
嘱託、臨時、再任用職員の雇用予定数と所要経費は？

質問 9 **雇用促進と企業誘致について**
UIJターン（※7）就職促進経費及び立地促進事業費の内容と効果及び現状は？

質問 10 **区ごとの予算と主要事業の把握について**
区ごとの重要施策事業や投資的事業とその予算について、区長や職員も把握できるような予算資料の作成をしてもらえないか？

くまもと未来

質問 1 **MICE施設整備に関して**
花畑・桜町再開発にかかる費用見込みは、総額いくらとなっているか。
①再開発方式による熊本市が直面するデメリットと、リスク管理はどうなっているのか。
②税金投入する設計入札に、何故、議会のチェック機能が果たせない方法をとるのか。また現在行われている入札は不適切だ。

質問 2 **都市政策研究所及び保育関連予算について**
都市政策研究所は、政策開発機能の強化が必要であり、市内の大学、研究機関と連携し外部からの知見、人材の活用を図るべき。障害児保育の支援見直しについては、更なる早期拡充を実現し、待機児童対策については、将来を見据え、保育ニーズや地域バランスに即した適切な実施に努めるべき。

質問 3 **桜町再開発関連予算にかかる住民の将来不安払拭について**
1035の回答数を得た住民一般意識調査及び中心部事業主の方への意識調査を元に、現段階での理解はおおむね得られているが、不安の声が多数あった経済効果・利用予測・財政影響・後年度負担・既存商店街



この用語って何？

オープンデータ（※5）…広く開かれた利用が許可されているデータのこと。行政機関等が保有する地理空間情報、防災・減災情報、統計情報などの公共データを、利用しやすい形で公開することを指す。
SNS（※6）…ソーシャルネットワークサービスの略。人と人とのつながりを促進・サポートする、インターネットを利用したサービスのこと。

共産党



益田 牧子 議員

質問 1 **障がい者のタクシー券とガソリン券選択制を**
障がい者及びご家族の願いガソリン券支給予算1342万円が0査定となった。市のアンケートでも要望が強い。実現を。

答弁
ICカード導入を踏まえた障がい者の移動手段の支援方策の見直しとあわせて、総合的に検討する。



質問 2 **桜町再開発の100億円を超える補助金は問題**
全国の再開発事業で1地権者でありながら「会社施行」の所はあるのか。脱法的なやり方で再開発は無駄地帯になる。

答弁
今回桜町で予定されている形態は、全国で初めて。法の要件や主旨に沿って設立される再開発会社で、国との協議で認められたもの。

自由クラブ



北口 和皇 議員

質問 1 **水前寺江津湖公園の環境保全と利活用を**

水前寺江津湖公園の自然環境保全のための適正な維持管理や利活用を推進するために、総合計画の策定を求める。

答弁
26年度から生物多様性地域戦略策定に取り組み、江津湖等重点的地域の保全・再生に向けたビジョンや仕組みづくりを行う。



質問 2 **全国高校選抜自転車競技大会の誘致に尽力**
平成26、27年度の開催誘致に成功。全国から延べ8,000人の来熊者に、地産地消の「おもてなし」で本市のPRを。

答弁
熊本の食のすばらしさを実感してもらえよう、宿泊施設等と協議し、参加者に満足いただけるようなおもてなしについて検討する。

自民党



小佐井賀瑞宜 議員

質問 1 **熊本市計画区域の「線引き」の見直し**
市街化区域と調整区域の26年度見直しで北区役所周辺は実態に即し市街化編入を促進すべきと考えるが見解は？

答弁
現在関係機関と協議を行いながら区域区分の見直し基準の作成中であり、北区役所周辺についても候補のひとつとして今後検討する。



質問 2 **充足率の低い中学校の通級設置の課題**
保護者の理解不足や専門知識を所持した教職員不足は深刻。通級設置の課題解消に向けた具体的取り組みを問う。

答弁
教職員の専門性向上のための取り組みを進めるとともに、教育的ニーズの確認を行う等、通級指導が必要な児童生徒の把握に務める。

くまもと未来



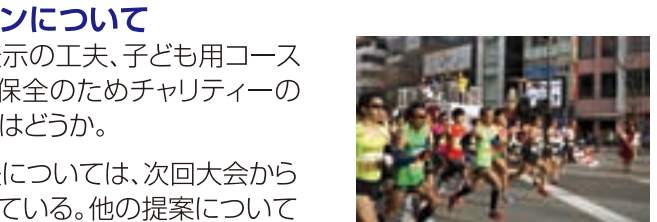
松野 明美 議員

質問 1 **東京オリンピック・パラリンピックについて**
2020年の東京オリンピック・パラリンピックに対し、県と連携し協議本部を設置して誘致に取り組むべき。

答弁
3月末に推進本部を設置。県や各競技団体と連携を図り、一体的な誘致活動を行い、6年後のチャンスを最大限に活かしていく。

質問 2 **熊本城マラソンについて**
給食の充実や表示の工夫、子ども用コースの新設、熊本城保全のためチャリティーの導入などの提案はどうか。

答弁
給食表示の工夫については、次回大会からの導入を検討している。他の提案については、関係機関との協議を行ってまいりたい。



くまもと未来



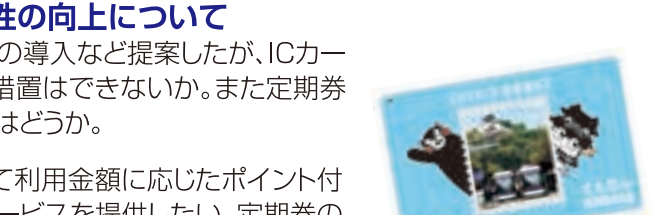
藤山 英美 議員

質問 1 **桜町地区のMICE計画について**
観光庁は福岡市ほか4都市をグローバルMICE戦略都市、2都市を強化都市に選定。本市は申請をしたのか？

答弁
選定基準にMICE施設の規模、展示場や宿泊施設の一体性・近隣性などがあり、本市に対応する施設がないことから申請を見送った。

質問 2 **市電の利便性の向上について**
過去均一料金の導入など提案したが、ICカード導入で優遇措置はできないか。また定期券の全区間利用はどうか。

答弁
優遇措置として利用金額に応じたポイント付与の新たなサービスを提供したい。定期券の全区間利用は導入に向けて検討してまいる。



なお、総括質疑における各会派の質疑の概要及び締めくくり総括質疑項目は次のとおりです。
※予算決算委員会の模様は委員会会議録及び熊本市議会ホームページの会議中継をご覧ください。

への回遊性確保・交通渋滞・事業進捗のリスク管理など10項目に関し不安払拭対策を問う。

市民連合

質問 1 **臨時財政対策債について**
本来なら交付されるべき地方交付税が、国の財源不足により地方債を発行（市の借金）し、後年度に国が元利償還金を手当てする制度には問題があり、国に対する働きかけは。

質問 2 **生活保護費と職員体制について**
①被保護世帯の稼働世帯層の増加のための対策は。
②他都市より職員が多いと言われるが、ケースワーカーなど不足している実態とのかい離はどこに原因があるのか。

質問 3 **地域版ハザードマップづくりと避難のあり方について**
地域指定避難場所の実態把握と施設等の整備や、災害に応じた避難誘導等のあり方の設定の必要性あり。

質問 4 **定住促進策としての空き家の活用推進策について**
①子育て世代を中心とした定住促進策を図るために、国の「空き家再生等推進事業」の活用を市としてどのように考えるのか。
②定住促進策の取り組みを効果的なものとするために、どのように取り組まれるのか。

質問 5 **区役所等のあり方に関する検討について**
委員会での検討内容とスケジュールについて。

公明党

質問 1 **中小企業育成対策のうち「事業継承策定支援事業」等がゼロ査定になったことについて**
市内の事業所数の9割以上を占める中小企業の振興を図ることが不

可欠であり、雇用と経済を支える中小企業を社会全体で支援するためにも小規模企業の支援対策は最優先で取り組むよう求める。

質問 2 **公共施設の管理について**
本市が保有する建築物、道路、橋梁など、インフラの戦略的な維持管理・更新は、今後の市の財政を左右する問題であり、長寿命化を含めた中長期的な総合的管理をすべきである。

質問 3 **「私立幼稚園特別支援教育助成」がゼロ査定になったことについて**
政令市くまもとだからこそ、未来を担う子どもたちのために多様化するニーズに対応すべきである。

共産党

質問 1 **市営住宅の修繕費や学校の維持補修費の拡充について**
MICE施設への莫大な投資を見直し、市営住宅や学校施設の維持補修予算等を拡充すべきではないか。

質問 2 **MICE施設整備について**
莫大な投資による後年への財政負担、県民百貨店やセンタープラザの雇用問題、107億円もの脱法的な補助金の支出などの問題があるMICE整備はきっぱり中止すべきではないか。

市政クラブ

質問 1 **熊本市の債務（借金）について**
市の債務（借金）の、過去15年の推移と今後の見直しは？

質問 2 **熊本市の箱物施設について**
市政125年の中で、最大の箱物施設は何？

質問 3 **桜町再開発とMICE事業について**
MICE事業については、次期市長選挙で市民へ賛否を問われてはどうか？

※総括質疑の会派ごとの掲載スペースは、質疑の会派持ち時間により割り当てられています。



この用語って何？

UIJターン（※7）…大都市圏の居住者が地方に移住する動きの総称のこと。Uターンは出身地に戻る形態、Jターンは出身地の近くの地方都市に移住する形態、Iターンは出身地以外の地方へ移住する形態を指す。